

平成21年度 若手会員参画行事

若手会員対象アンケート調査 平成21年11月24日(火)～12月10日(木)

調査対象：1990年度以降の卒業生

回答者：27名／238名

回答者の内訳：1990年～99年度卒16名

2000年～08年度卒11名

回答内容：右表のとおり

若手会員座談会 平成22年2月5日(金)

出席者：若手会員有志7名(兵庫県2、神戸市3、民間2)

同席者：構築会会長、兵庫支部支部長、同幹事長の3名

時間：18:30～20:00(20:00～懇親会)

場所：兵庫県職員会館203号室

内容：若手会員が気軽に参加できる環境整備について
意見交換



アンケート調査と座談会から得られた提案

●学生の頃から構築会の活動を知ってもらう

卒業してから急に参加を求められても、年配の方が多いため、また、構築会が何かわからない卒業生も多いため、参加が少ないのでは。

構築会の存在を周知するため、関西の支部では学生にも参加を促し、卒業後も継続して参加できるようにしてはどうか。

最初の呼びかけが大切。卒業した人の歓迎会を開催するとよいのではないか。一回来るとその後も来易くなり、慣れればよいこともわかってくる。

●若手世代のリーダーから呼びかける

若手会員も、世代(20代、30代など)ごとに、「コア」となって引っ張っていただく数人のメンバーがいて、そこから声かけがあり、「同世代の人ともたくさん来る」ことがわかると参加しやすいのではないか。

●行事の開催日時、場所、形式を工夫する

(日時)行事が平日の勤務時間内の場合もあり、業務の都合上参加困難、休みをとってまでという思いがある。一度土曜日に開催してみてもどうか。

平日の勤務時間内の場合、その職場の先輩会員と一緒に参加するように仕向けることが必要ではないか。

(場所)当県は広く神戸周辺でばかり行くと定常的に出席できない者が出てくるので一部の行事を地方部で行えばよいのではないか。

(形式)もう少し敷居の低い気軽な行事(会費の安い、立食形式の忘年会等)があれば参加しやすい。

若手会員だけが集まって開催する形式もよいのではないか。例えば、5名以上がメーリングリストを使い行事を企画し、開催した場合に補助するとか。

構築会兵庫支部 若手会員対象アンケート調査結果

※今回のアンケート調査は1990年度以降に卒業された方をお願いしています。

本支部では、会員間の懇親を深めることを目的として、例年、見学会と講演会を開催しています。このような支部の活動を継続し発展させていくためには、若手会員の参画が必要不可欠なことから、気軽に行事に参加していただける環境を整備したいと考えています。つきましては、皆様方のご意向を踏まえ、検討を進めたいと思いますので、下記のアンケート調査にご協力をお願いします。

回答27名／対象238名

Q1 支部の活動状況を知っていただくため、ホームページやメール配信により情報を発信することについてお伺いします。

よいことだと思う方は、右欄に○をつけてください。
よくわからないと思われる方は、空欄のままとしてください。

○25名／27名

Q2 平時から会員同士が気軽に交流できるように、ホームページに、各会員が耳寄りな情報や得意分野の情報を提供し合うコーナーを設置することについてお伺いします。

よいことだと思う方は、右欄に○をつけてください。
よくわからないと思われる方は、空欄のままとしてください。

○20名／27名

Q3 若手会員が気軽に行事に参加できるようにするための工夫などについて意見交換する集まり(若手会員座談会等)を開催することについてお伺いします。

よいことだと思う方は、右欄に○をつけてください。
よくわからないと思われる方は、空欄のままとしてください。

○15名／27名

その他、気軽に行事に参加できるように、このような工夫があればと思うことがありましたら下欄に記入してください。

(左記と重なるため省略)